

Amir Tsarfati 氏 中東情勢アップデート 2018年3月6日公開 テルアビブより

.....
では、今からお祈りして、それから中東アップデートを始めましょう。(日本時間 2018年3月7日午前3時
ライブ)

お父様、世界の情勢を見て、私たちの生きる今の時代と季節を理解する機会を与えてくださり、ありがとうございます。お父様、預言者たちを通して、あなたが御言葉の中で教えてくださった事がらを、私たちが知りた
いと思うように、あなたが私たちの心を整えてくださいました。お父様、私たちが自分たちの頭で考えて、話
を作りだす事のないように、預言を何か人間が書いたものであるかのように考えたり、私的解釈をしないよう
にお守りください。預言は決して人間の意志に基づいて語られたものではなく、人が、神の霊によって駆り立
てられて書かれたものですから。ですから今夜、テルアビブから、私たちはあなたに感謝し、あなたを祝福し
ます。そして、私たちのこの時間を、完全にあなたにお捧げします。

主イエスの御名によって祈ります。

アーメン。

皆さん、シャローム！アミール・ツアルファティです。テルアビブよりお届けしています。後ろに見えるのは
テルアビブの夜景です。これからアップデートを行ないます。短いですが、とても重要な内容です。

まずは、ほんの45分前行われた、ベニヤミン・ネタニヤフの所見についてお伝えします。ワシントン DC
で行われた「AIPAC (アメリカ・イスラエル公共問題委員会)」で、ベニヤミン・ネタニヤフは演説を行い、
その中でとても重要な発言をしました。彼は

「イランを止めなければならない」

加えて

「我々が止める」

と述べました。皆さん、我々は二つの事について、ずっと言って来ました。

① イランの核への野望

② イランのシリア国内の確立

です。そして、イスラエル、ネタニヤフは、その両方を止める決意をしています。

「どのようにして、それを行うのか？」

とても面白い質問です。これはネタニヤフが昨日、トランプ大統領と大統領執務室で話し合った議題の一つだ
ったと思います。数ある中でも、イランは最優先課題です。ところで、ヘリコプターが飛んでいる音が聞こえ
るでしょうか？私は現在、この地域を飛行している軍ヘリコプターの拠点のすぐ隣にいます。イスラエルは、
何かに向けて備えをしています。しかし、イスラエルが何の準備をしているかについてお話する前に、こちら
をお伝えしておきます。ベニヤミン・ネタニヤフの45分前の発言

「イランを止めなければならない。」

「我々が止める。」

ここで彼が、「我々」と言ったのは、イスラエルだけを指しているのか、それともイスラエルとアメリカを指

しているのか？一つ確かなのは、イスラエルの手が縛られて何も出来なかった、オバマの時代のネタニヤフとは違う、ということです。今は、事態が全く違います。と言っても、アメリカが加わって、これが共同で行われるかどうか、私には分かりませんが、一つ確実なのは、イスラエルが何かをする時は、他でもなく、アメリカの完全な理解と同意があつての上だということです。

以上がネタニヤフの発言についてです。もちろん彼は、ドナルド・トランプがエルサレムを首都として認識した勇気を讃えましたが、それだけでなく、更に2018年5月14日までに大使館を移動させると言う決断に関して、彼を大いに賞賛しました。そして、トランプ大統領は、エルサレム市内の仮設アメリカ大使館開館式の5月14日には、あの地域を訪れることを考えている、と述べました。仮設なのは、アメリカが新しい建物建設を予定しているためで、大統領は

「エルサレムのアメリカ大使館用に、短期間で真新しい壮大なビルを建てる」と述べています。

ところで、アメリカのエルサレム認識に続いて、グアテマラのモラレス大統領が、AIPACで親イスラエルの見事な演説を行いました。その中で彼もまた

「2018年5月14日には、グアテマラも大使館を移転する二番目の国になる」と述べています。アメリカ政権が、まず最初に打ち破り、現在、他が続いています。彼ら、正しいことを行う人たちの上には、神の祝福が注がれる、と私は信じています。

ということで、ベニヤミン・ネタニヤフ首相とトランプ大統領との間で、素晴らしい会談が持たれました。ところで、他にも多くの事が話し合われました。例えば、「イスラエルとアラブの間の、中東和平の機会」といったことです。皆さん、勘違いしてはいけませんよ。昨日のベニヤミン・ネタニヤフの発言は、皆さんもフェイスブックやユーチューブで見聞きすることが出来ますが、彼は次のように言ったのです。

「我々は、近隣アラブ人たちと、それからパレスチナ人たちと、和平を結ぶ機会を探している。」これは、イスラエル—パレスチナ地域を無視したり、見過ごしたりしているのではなく、ただ彼は、それを最も重要なこととしてではなく、もっと広い視野で物事を見ているのです。そして現在は、イランを止めるためにアメリカが仲介に入り、ただイスラエルとパレスチナだけでなく、イスラエルとアラブ人との間で、もっと大きな合意が必要であることを、彼は理解しているのです。正直に言えば、現在、パレスチナ側に立って語る者は誰もいないと思います。それについて、ご説明しましょう。

これをお伝えするのは、私が最初ではありませんが、アッバース大統領は現在、重度の胃癌と前立腺がんを患っているといます。彼は治療を受けている最中で、アメリカ、ヨルダンから戻ったばかりですが、膨大な薬の影響で、顔はすっかりむくみ、状態はかなり悪いようです。パレスチナ人たちは、アッバース大統領の周囲の人たちによって、それについて聞かれても、回答を拒否するように告げられているようです。信じがたいかもしれませんが、この時点でアッバース大統領が心配しているのは、パレスチナ人でもなく、パレスチナ当局でもありません。彼は自分の財産と、自分の息子の財産のことをより心配しているのです。彼の息子はもう、ガザや西岸地区には住んでいませんよ。彼らはもう何年も前から、ペルシャ湾岸に住んでいます。ただ彼は、西岸地区に多くのビジネスを所有していて、彼は自分の全財産を——これは何億ドルという額ですよ！彼は、

息子が他所で贅沢に暮らしている間に、それを行なったのです。彼は自国民を貧困に陥れ、自分の家族の富を築き上げていたのです。そして現在、パレスチナ人の事は、彼の頭の中にはほとんどありません。彼が一番心配しているのは、自身の家族の富です。彼の死後、それをどのようにして守るか、ということです。ということで、現在のパレスチナ当局は大混乱です。ユーチューブやフェイスブックでは、どんどん動画が上がっていて、人々がアッバース政権に対して、彼とラマラにいる彼の政権が約束を果たすように、と迫っているのです。

私の後ろで747機が興味深い着陸をしています。皆さん、見えるかどうか分かりませんが。通常のルートとは全く違うところを飛行しています。面白いです。

もう一つお伝えしたいのは、イランは、アメリカがイラン協議から撤退するだろうということを感じています。アメリカは決断するまで、あと数週間時間がありますが、アメリカはイラン協議を撤退するのか？皆さん、そうすると激震です！そのわけをご説明しましょう。

もちろん、協議が取り消されることはありませんが、もしアメリカが撤退すれば、イランと関わっている他の国々もはや、アメリカ国内でビジネスが出来なくなることを意味します。彼らは、イランの小さな利益のために、アメリカの最大市場を犠牲にしなければならないのです。正常な考えの人であれば、誰もそんなことはしないでしょ。ボーイングはイランと関わらないでしょう。ヨーロッパの車会社、石油会社もイランとは関わらないでしょう。

——さらにヘリコプターが飛んでいます。面白いですね。——

そして、そのこと自体がイランの最大の弱みを直撃します。協議が、彼らの望むとおりに行かなかった場合のことを、イランも理解しています。イランが望んでいるのは——

「お前たちは、我々と取引をするんだ。しかし、我々は自分たちのやりたいようにする。」

イランは、弾道ミサイルプログラムを開発しています。それに対して、フランスさえも、イランが引き続きそれを行うのなら、厳しく制裁を課す、と今日、言ったのです。イランはその反応として、アメリカ、イスラエル、ヨーロッパに対して次のように言っています。

「もし脅迫を止めないなら、イランは二日以内に、ウランを20%まで濃縮することが出来る。」

皆さんはこれに驚きますか？

今やイランは、世界に向けてこう言っているのです。

「もし我々の望むものを、望むとおりに得られないのなら、ウランを濃縮する。」

なぜ我々が初日から、イランの濃縮プログラムに反対していたと思いますか？それは、彼らはその機会を得た瞬間に、世界を脅迫し始める、ということを我々は知っていたからです。北朝鮮がしたのと同じです。そして彼らは、世界に向かって言うのです。

「もし我々の望むものを得られないのなら、我々は二日以内に核秘跡に戻る。」

私には、彼らが核秘跡に戻るのが目に見えています。私には、イスラエルの報復が目に見えています。恐らくアメリカも一緒でしょう。それから、中東の状況がエスカレートするのが目に見えます。そこから、我々が思っている事、エゼキエル38、39章へと繋がるのでしょ。

実際、今日、仲の良い友人に聞かれたのが、

「エゼキエル戦争でのイスラエルの大勝利を、どう説明するか？神が、超自然的にご介入されるのは明らかだ

が、イスラエルや世界がそれをどのように解釈するのだろうか？」

それに対して、私が答えたのは、

「6日間戦争を、イスラエルや世界が解釈したのと、全く同じです。」

6日の間に、領土を4倍に増やした国など、他にどこにもありません。6日間戦争のことは、陸軍士官学校の誰も説明できないのです。私たちですら、6日間戦争のことは説明できませんから。あの戦争の間、奇跡に次ぐ奇跡が起こって、神が確かにご介入されたのです。しかし前にも言った通り、定かではありませんが、たぶん我々は、その賞賛を自分のものにしてしまうのでしょうか。ともかく、確実に核戦争が起こります。私がそう考える理由は、現在の新しい戦場で、迅速に戦争に勝つにはそれしかなく、また、エゼキエルをよく読めば、武器を埋める必要があり、それをするために、ある特定の時間がかかることが分かります。これはもちろん、化学兵器か生物兵器、もしくは核兵器を示唆するものです。このように、実に興味深い事が起こるのです。

ちなみに、イスラエル軍はゴラン高原とレバノン国境両方の北部戦線を強化していますが、それには二つの理由があります。

- ① イスラエルがシリアを攻撃する時のため。それがいずれ起こると考えられる理由は、いくつもあります。
- ② イランが彼らの代理ヒズボラを利用して、レバノンからイスラエルに向けて、膨大な数のロケットを発射して来る、と我々は思っています。イスラエルは、彼らがそれを行う前に出て行って、レバノン国内にあるこれらのロケット倉庫や、ロケットの隠し場所を破壊する用意ができています。

2006年に、イスラエルがレバノンに対して戦争を起こした時、我々は最初の一手、初めの20~30分の間に、ヒズボラの長距離ミサイルの三分の二を破壊しました。だから彼らは、短距離ミサイルを何発も発射する事しか出来なかったのです。我々が簡単に対応できるものです。もし、それが起こるなら、これもまた興味深いものとなるでしょう。

シリア政権が、ダマスカス郊外の東グータ、人口40万人の危機は継続する、と宣言しました。つまり、東グータの反政府勢力をこれからも攻撃する、そして同時に、市民が撤退することも認める、ということです。皆さん、大量殺戮は続きます。ほぼ毎時、人々が殺害されています。どうか皆さん、理解しておいてください。これは非常に興味深い状況です。

地元では、ベニヤミン・ネタニヤフはとても興味深い状況にあって、彼を収賄容疑で捕まえようと、更にどんどん、警察の捜査が行われています。非常に面白いのが、現在、今の時点で5件の警察捜査が行われていて、ネタニヤフに敵対するために、警察が雇った証人たちがいるのですが、しかし、証人の大勢が、ネタニヤフに敵対する十分な証拠を持っていない、と発言しています。ネタニヤフはそれほど恐れてはいませんが、もし今の時点で、連立政権が不安定だと、このゴタゴタによって超正統派が勢力を得ようとしています。ですから、中東で何かが起これば、誰もが危機のただ中で、政治的利益のためにネタニヤフを非難すると思います。だから彼は、イランの脅威に報復するタイミングとそのバランスを、非常に慎重に考えなければなりません。しかしイスラエル軍は準備ができています。これからどうなるか、非常に興味深いです。

ということで、ご覧の通り、ネタニヤフのワシントンDC訪問に伴って、イラン問題が再び協議に上がりました。イランの核への野望と、シリアでの確立の状況は、未だにアメリカ、ヨーロッパ、それからイスラエルに

とって、最大の問題です。そして、これら全ての事のために、「敵の敵は味方」と言われる通り、サウジが、El-Al イスラエル航空がサウジ領空を飛ぶことを認め、保証しました。皆さん、70年間で初めて、イスラエル航空が極東インドまでの飛行時間を2時間短縮出来ることになりました！彼らがヨルダン上空だけでなく、初めてサウジアラビア上空を飛行することを保証したのです。ベニヤミン・ネタニヤフが昨日、それを発表しました。皆さん、イランの核プログラムを止める、という、彼らの探求において、イスラエルの援助を期待して、サウジがどんどんイスラエルに近づいているのが、お分かりいただけるでしょう。サウジにとってそれは、イランがイスラエルに対するものよりも、はるかに大きな事を、彼らに対して企んでいる証拠なのです。

ということで、皆さん、状況がエスカレートしているのが分かります。イランが、核秘跡に戻ることを脅迫しているのが分かりました。私たちが初日から言ってきたことです。イランの、シリア国内での確立は継続されています。ヒズボラは、戦争が起こったときには、テヘランにいる支援者を援助する用意が来ています。イスラエルは、北部で準備が整いつつあります。そしてこれら全ての大混乱の中にあつて、テルアビブは平穏で、この国では国内は旅行客でいっぱいです。全てが青々としていて、百花繚乱、そこら中に花のじゅうたんが敷かれ、私たちは平和で、非常に安全だと感じています。そして国は繁栄しています。覚えておいてください。エゼキエル戦争が起こるには、イスラエルは平和で、繁栄していなければなりません。

ということで、全てをお伝えできたと思います。出来れば、このメッセージを他の人とシェアして、もう一度初めからこのメッセージを聴いてみてください。興味深い展開が起こっていて、興味深いアップデートでした。私たちは、ワクワクする時代に生きています。今日ある人に、

「アミールさん、もし他の時代に生きることが出来るとすれば、どの時代に生きたいですか？」

と聞かれたのですが、私は

「私は今の時代だけでなく、今、ここに住むことを選びますよ」

と答えました。世界の他の場所は退屈すぎます。現在、この国では、一瞬たりとも退屈する時がありません。今、また面白い着陸が行なわれています。飛行機の着陸が皆さんにも見えるでしょうか。見えるかどうか、分かりませんが...皆さんにも、見えましたね。これは新しいルートですよ。飛行機が、あちらに着陸するのは見たことがありません。通常は西から東に飛んで、真っ直ぐ空港に着陸するのですが、非常に興味深いですね。イスラエル空軍が何らかの活動を行なっていて、民間飛行機の着地ルートを変えたのだと思います。面白いですね。何が起きているのか、あとでチェックしてみます。

ともかく皆さん、お付き合いいただいてありがとうございます。今回のアップデートは、私にしては最短でしたが、同時に超重要な内容でした。皆さん全員に感謝します。アメリカから、ニュージーランド、その中間、ヨーロッパ、インド、シンガポール、インドネシア、オーストラリア、日本、フィリピン、アイルランド、ノルウェー、オランダ、イギリス、アメリカ全土、カナダ、メキシコ、その他の国からオンラインでご覧いただいています。

テルアビブより、God bless you! シャローム！

さようなら。